

市民会議等の実施状況について

次期総合計画の策定にあたり、市民等の意見を反映させるため市民参加手続の一環として、一般市民、市内中学生、市若手職員を対象とした市民会議等を実施しました。

市民会議等はワールドカフェ方式という、お茶やコーヒー、菓子などを飲食しながら、カフェでくつろいでいるような雰囲気の中で各テーマに沿ってグループに分かれて意見交換を行いました。

概要は以下のとおりです。

1 実施概要

(1) 市民会議

- ①日 時 令和元年 8 月 3 日（土）13 時から 15 時まで
- ②場 所 イオン千葉ニュータウン店 イオンホール
- ③対象者 無作為抽出により市内在住の 18 歳以上の 1,000 人に案内状を送付
- ④参加者 57 名（男性 21 名、女性 36 名）
- ⑤テーマ
 - ・テーマ 1 印西市ってどんなまち？このまちの魅力や課題を書き出そう！
 - ・テーマ 2 印西市に住んでみてよかったなと思うところは？
 - ・テーマ 3 「印西市の理想の未来像」10 年後印西市はどんなまちになってほしい？

(2) 中学生市民会議

- ①日 時 令和元年 8 月 9 日（金）14 時から 16 時まで
- ②場 所 印西市文化ホール 多目的室
- ③対象者 市内各中学校へ 1 校あたり 3 名程度の生徒の推薦を依頼
- ④参加者 31 名（男性 15 名、女性 16 名）
 - ・テーマ 1 印西市ってどんなまち？このまちの魅力や課題を書き出そう！
 - ・テーマ 2 印西市に住んでみてよかったなと思うところは？
 - ・テーマ 3 「印西市の理想の未来像」10 年後印西市はどんなまちになってほしい？

(3) 若手職員会議

- ①日 時 令和元年 8 月 26 日（月）13 時 30 分から 15 時 30 分まで
- ②場 所 市役所庁舎別館 農業委員会会議室
- ③対象者 入職後 2 年目及び 3 年目の職員
- ④参加者 24 名（男性 14 名、女性 10 名）
 - ・テーマ 1 印西市ってどんなまち？このまちの魅力や課題を書き出そう！
 - ・テーマ 2 「印西市の理想の未来像」10 年後印西市はどんなまちになってほしい？
 - ・テーマ 3 「印西市の理想の未来像」達成に向けて、重点的に実施すべき施策は何？
 - ・テーマ 4 策定した総合計画を活用するため・施策をより推進するためにはどのような工夫が必要か？どのような体制であるべきか？

2 実施結果の概要

(1) 市民会議

参加者は「10年後の印西市はどんなまちになっていて欲しいか」について最終的に最も印象に残った意見2つを附箋に記載し、意見が書かれた合計116枚の付箋を6つの施策の大綱ごとに分類しました。

その結果、「都市基盤」に該当する意見が43件で最も多く、「産業振興」が23件、「生活環境」が18件、「住民自治・協働・行財政」が15件、「健康福祉」が10件、「教育・文化」が7件となりました。

意見の分類	主な意見の概要
生活環境	・ 自然と都市が調和したまち ・ 若者と高齢者が交流するまち ・ 世代や地域を問わず住みやすいまち ・ 安心して暮らせるまち
健康福祉	・ 医療サービスが充実したまち ・ 高齢者が安心して暮らせるまち ・ 子育て支援が充実しているまち ・ 住民サービスが充実したまち
産業振興	・ 魅力的な観光名所や特産品があるまち ・ 優良企業が進出するまち ・ 持続可能な農業を実現するまち ・ 地元の若い世代が地元で安定して働けるまち
教育・文化	・ 地域住民が協力して子育てができるまち ・ 教育サービスが充実しているまち ・ 先進的な教育を受けられるまち ・ 祭りなど行事を通して、若い世代の人が住みたいと思うようなまち
都市基盤	・ 自動車がなくても移動がしやすいまち ・ 利用者の負担が少ない公共交通が充実したまち ・ 利便性の高い高速道路・幹線道路が充実したまち
住民自治・協働・行財政	・ どの世代にも住みやすいと感じられる行政サービスを受けられるまち ・ 全市均一的な行政サービスを受けられるまち ・ 地域住民・地域間交流のあるまち ・ 子どもと高齢者がふれあえるまち

（２）中学生市民会議

参加者は「10年後の印西市はどんなまちになっていて欲しいか」について最終的に最も印象に残った意見２つを附箋に記載し、意見が書かれた合計 73 枚の付箋を 6 つの施策の大綱ごとに分類しました。

その結果、「生活環境」に該当する意見が 23 件で最も多く、「教育・文化」が 15 件、「都市基盤」が 10 件、「住民自治・協働・行財政」が 9 件、「産業振興」が 9 件、「健康福祉」が 7 件となりました。

意見の分類	主な意見の概要
生活環境	・ 自然が多いまち ・ 自然と都市が調和したまち ・ 災害に強いまち ・ 安心して暮らせるまち
健康福祉	・ お年寄りにやさしいまち ・ 子育てがしやすいまち ・ 子どもが安全に遊べて、住みやすいまち
産業振興	・ 魅力的な観光名所があるまち ・ 仕事がたくさんあり、雇用があるまち ・ 若者が農業に挑戦するまち
教育・文化	・ 子どもがのびのびと過ごせるまち ・ 教育機関が充実しているまち ・ 歴史と伝統が受け継がれているまち ・ スポーツが盛んなまち
都市基盤	・ 交通網が発達しているまち ・ 利用者の負担が少ない公共交通が発達したまち ・ 都会に行き来しやすい交通網が整備されているまち
住民自治・協働・行財政	・ 1人1人がやりたいことができ、1人1人が輝けるまち ・ 安心感のあるまち ・ 住民の意見が尊重されるまち ・ 団結力の高いまち

(3) 若手職員会議

テーマ2及びテーマ3でそれぞれ最も印象に残った意見2つを附箋に記載し、意見が書かれた合計105枚の付箋を6つの施策の大綱ごとに分類しました。

その結果、「都市基盤」に該当する意見が32件で最も多く、「産業振興」が29件、「教育・文化」が23件、「生活環境」が12件、「健康福祉」が7件、「住民自治・協働・行財政」が2件となりました。

意見の分類	主な意見の概要
生活環境	・ 自然が多いまち ・ 自然と都市が調和したまち ・ 安心して暮らせるまち ・ 道路・交通網、自転車専用道路やレンタサイクルの設置場所を整備する ・ 自然のなかで、遊べる場所を確保する ・ 街の景観を保護する
健康福祉	・ お年寄りにやさしいまち ・ 子育てがしやすいまち ・ 子どもが安全に遊べて、住みやすいまち ・ 働きながら子育てできるように保育施設の充実を図る
産業振興	・ 魅力的な観光名所があるまち ・ 仕事がたくさんあり、雇用があるまち ・ 既存地区にテーマパークがあるまち ・ 魅力的な観光名所を創出する ・ 交流の場としてのイベントを創出する ・ 既存地区を中心に企業や商業施設を誘致する ・ 高校・大学等の教育機関を誘致する
教育・文化	・ 教育機関が充実しているまち ・ 歴史と伝統が受け継がれているまち ・ 音楽やスポーツがさかんなまち ・ 教育機関が充実しているまち教育機関（高校・大学・専門学校・医療福祉系・農業系）の整備を図る ・ 教育カリキュラムの整備・独自のカリキュラムの構築を図る
都市基盤	・ 利用者の負担が少ない公共交通が発達したまち ・ 都会への交通網が整備されているまち ・ 既存地区とニュータウン地区の交通網が整備されたまち ・ 利用者負担の少ない公共交通が発達したまちに ・ バスの運用のため安定的な財源の確保する
住民自治・協働・行財政	・ 既存地区とNT地区との格差を埋め、活性化を図り、市民全体がコミュニケーションをとれるまち。 ・ 地区がまとまり、1つになる ・ 小学生から、中学生、高校生を対象とした市の状況に関する授業を実施する